

十勝地域公共交通活性化協議会

第3回会議

【 報 告 】

令和5年11月27日（月）

十勝地域公共交通活性化協議会



R5年度 十勝地域公共交通調査等委託業務【中間報告】

➤ 2023/11/27 十勝地域公共交通活性化協議会



1. 業務実施項目

01 衛生環境を維持確保する仕組みの実証事業

新型コロナウイルス感染症の影響による公共交通利用者の行動様式の変化を踏まえ、安心・安全なサービス提供や、サービス提供の効率化・合理化・利用拡大に向けて、**地域交通サービスの非接触化に向けた仕組みの実証事業を行うこと**。ここで実証事業の実施においては、以下の（ア）～（オ）を踏まえて実施すること。

- ア) 衛生環境維持確保実証ワーキンググループの開催
- イ) キャッシュレス決済の導入
- ウ) キャッシュレス決済の拡大を図るターゲット設定とプロモーションの実施
- エ) キャッシュレス決済利用者へのアンケート調査の実施
- オ) 今後の実装に向けた検討

デジタル定期券に関する取組

02 観光客や移住希望者の誘導に向けた新たな交通旅行商品の造成

十勝管内の**各種交通モードが連携した交通旅行商品の造成・プロモーション・販売**を行うこと。実施においては以下の（ア）～（オ）を踏まえて実施すること。

- ア) 交通旅行商品を造成する会議体の設置
- イ) 交通旅行商品の造成
- ウ) 交通旅行商品の販売
- エ) プロモーションの実施
- オ) 次年度以降に向けた検証・検討

トカチケに関する取組

2 デジタル定期券に関する取組

デジタル定期券とは

スマートフォン上で購入・利用可能な定期券

- ▶ **どこでもいつでも購入**・・・窓口へ行かなくて済むので移動の手間や接触機会の減少、販売機会ロス防止が期待される
- ▶ **スマホ1台で利用まで**・・・紙券ではないので紛失や破損による再発行の心配なし
- ▶ **画面カスタマイズ**で・・・カスタマイズ次第で見分けやすかつ不正防止等の効果も期待される

十勝管内での導入例と新サービスイメージ

既存サービス「バスもり!」		新サービスイメージ（トカチケ活用案）
スマートフォンアプリ	特徴	WEBシステム（ALTAIR）
 <p>ウェルネット社が提供するスマートフォン向けアプリケーション。利用者は専用アプリケーションをDLして対象のチケットや定期券を購入すると、スマートフォンがチケット代わりになる。決済手段はクレジットカード・コンビニ・銀行ATM・ネットバンキングなどに対応。道内でも定期券のほか都市間バスなどで導入事例がある。</p>	イメージ 画像	 <p>ウェルネットが提供するMaaSクラウドサービス。利用者はWEBにアクセスするだけでチケットを購入できる。決済手段はクレジットカードを基本として、事業者様との契約でコンビニ・銀行ATM・ネットバンキングなどにも対応可能。道内では大手事業者を中心に、道南・道東エリアで導入が進んでいる。</p>

2 デジタル定期券に関する取組

2-1 本年度の実施内容（当初予定）

- ① サービスの方向性検討（バス事業者とそれぞれ協議）
- ② 新サービスの導入実証（トカチケでの販売／バスもり!の拡充など）
- ③ 新サービスの導入プロモーション（フライヤー等）
- ④ 新サービスの導入効果検証（高校生へのアンケート調査）

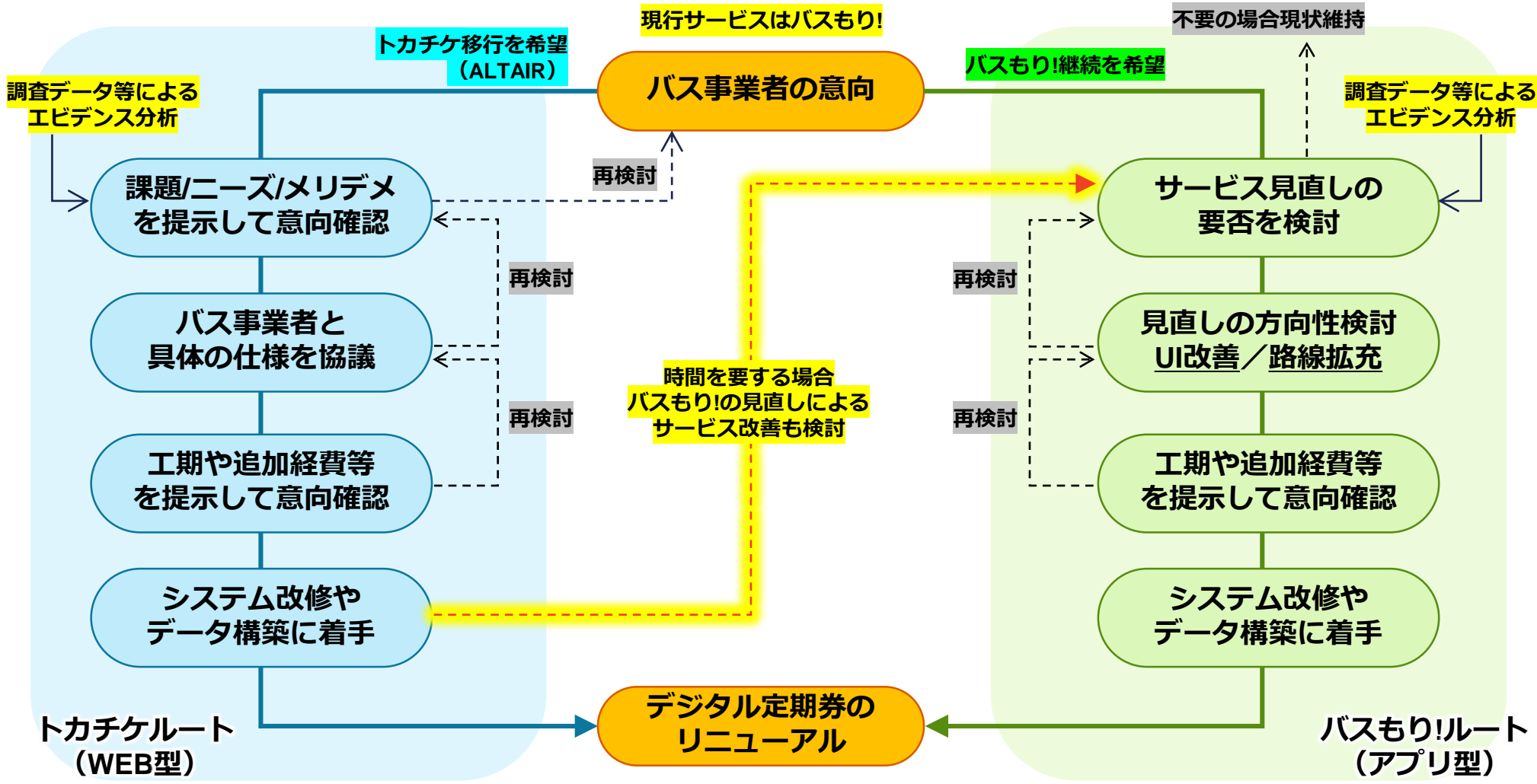
2-2 本年度の進捗状況

■ サービス方向性について両バス事業者と個別に協議を実施

十勝バス	●現状（バスもり!）は「広尾線・中札内スクール・更別スクール」に対応	●「トカチケ」へのシステム移行の 意向あり （移行時の全線対応に向け運賃データの精査中） ※データ整理等に時間を要しており年度内実施困難
拓殖バス	●現状（バスもり!）は学校単位で対応 （音更高校・鹿追高校・南商高校・大谷短大）	●「トカチケ」へのシステム移行の 必要性はないと認識 （決済手数料増額などのデメリットが大きいため） ●「バスもり!」の機能改善の 希望あり （利用者やオペレーション上のUI改善など）

2. デジタル定期券に関する取組

2-3 サービスの検討フロー



2 デジタル定期券に関する取組

2-4 本年度の取組内容の見直し

① サービスの方向性検討

➡ ウェルネットと各社個別にサービスの方向性を継続協議していく

② 新サービスの導入実証

➡ 「バスもり」のアプリ改善（券面デザイン）

➡ 「バスもり」への新規路線追加（十勝バス／拓殖バスと調整し実施へ）

※実施内容詳細については「ワーキング」の中で検討していく

③ 新サービスの導入プロモーション

➡ 既存のデジタル定期券のプロモーション

④ 新サービスの導入効果検証

➡ 既存のデジタル定期券の課題検証アンケート

2 デジタル定期券に関する取組

2-5 既存のデジタル定期券のプロモーション

① 紙定期券購入者

② 非バス利用高校生

③ 将来の高校生

ターゲット



アプローチ方法

販売窓口での
リーフレット配布

対象高校への
ポスター掲示依頼

管内全中学校への
ポスター配布

実施時期

1月上旬までに
販売窓口配置
(冬休み中に配布開始)

冬休み中に
各高校へ配布
(学期開始時掲示調整)

冬休み中に
各中学校へ配布
(学期開始時配布調整)

2 デジタル定期券に関する取組

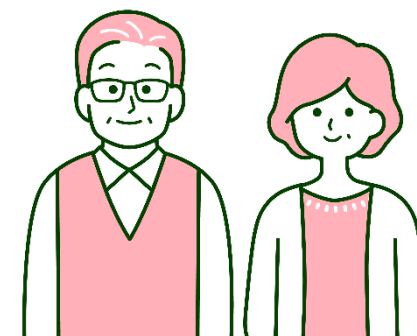
2-6 既存のデジタル定期券の課題検証アンケート

① デジタル定期券購入者

② 紙定期券購入者

③ 高校生の保護者

ターゲット



アプローチ方法

ユーザーへの
メール通知

販売窓口での
QRコード配布

保護者向け文書での
QRコード配布

実施時期

1月中実施

1月中旬までに
販売窓口へ配置
(冬休み中に配布開始)

冬休み中に
各高校へ配布
(学期開始時配布調整)

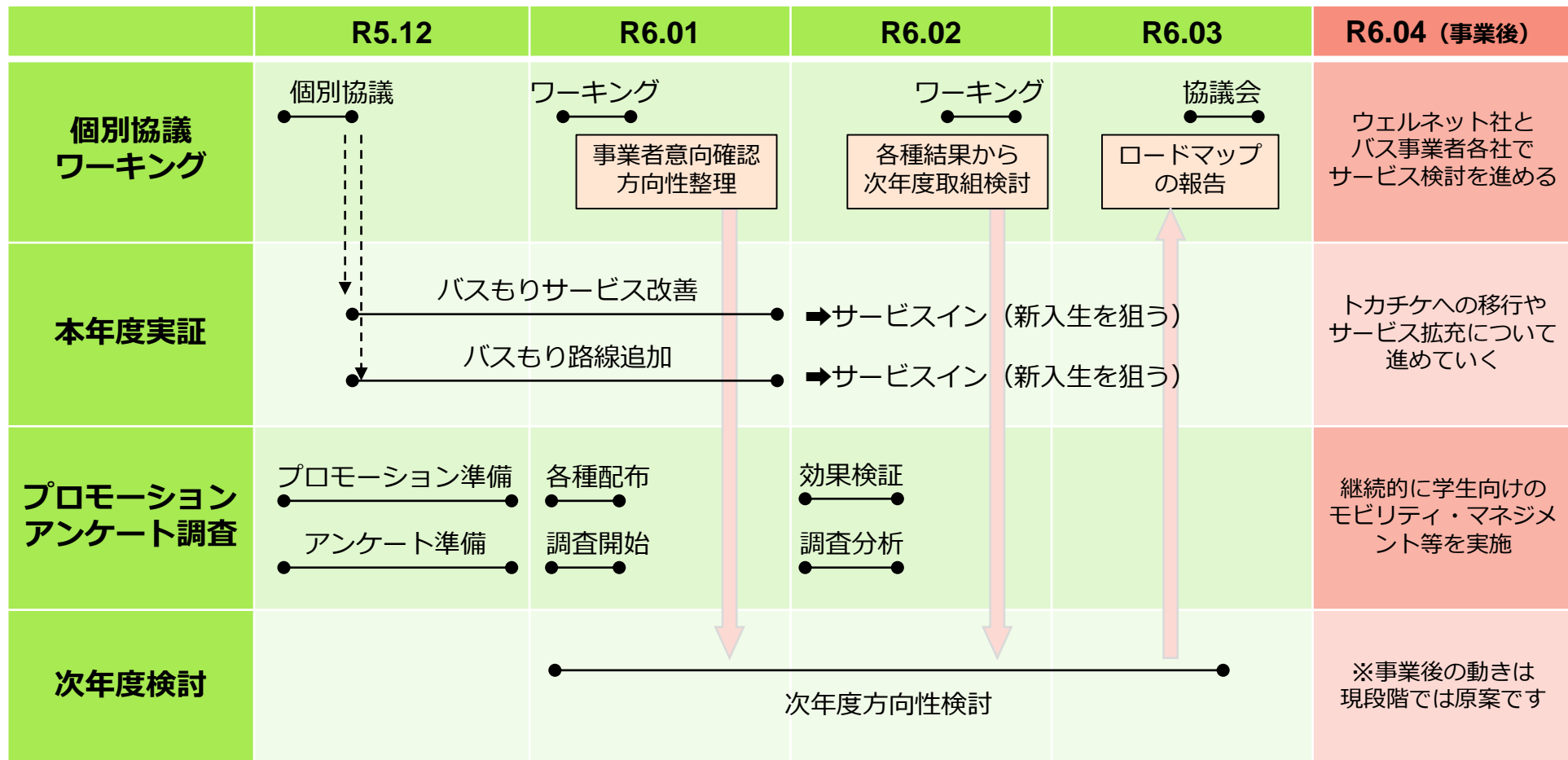
2 デジタル定期券に関する取組

2-7 既存のデジタル定期券の課題検証アンケート（項目案）

ターゲット	調査項目（いずれもGoogleフォームで作成・QRから回答）
① デジタル定期券購入者	01:高校名 02:学年 03:利用しているバス路線名 04:定期券購入歴／頻度 05:デジタル定期券購入歴 06:定期券の購入方法 07:購入金額の負担者 08:デジタル定期券にしてよかったと感じる点 09:デジタル定期券にて不便を感じる点 10:今後のデジタル定期券の利用意向
② 紙定期券購入者	01:高校名 02:学年 03:利用しているバス路線名 04:定期券購入歴／頻度 05:定期券の購入方法 06:定期券の購入場所と所要時間 07:購入金額の負担者 08:デジタル定期券の認知状況 09:デジタル定期券を購入しない理由 10:デジタル定期券に転換したいと思うか
③ 高校生の保護者	01:高校名 02:学年 03:バス通学の有無 →04:バス通学しない理由 05:デジタル定期券利用の有無 →06:デジタル定期券を利用しない理由 07:デジタル定期券に転換したいと思うか／メリットを感じるか

2. デジタル定期券に関する取組

2-8 今後のうごき



3. トカチケに関する取組

3-1 新規チケットメニュー

区分	コンテンツ	交通	季節	対応方向性・備考	進捗状況
既存サービスのデジタル化	① バスパック	路線バス	通年	・バス会社の既存バスパックを厳選してデジタル化	・サービスイン済 (9月26日～)
	② 空港定額タクシー	タクシー	通年	・タクシー会社の空港定額サービスをデジタル化	・サービスイン済 (10月19日～)
	③ レンタサイクル	サイクル	夏秋	・帯広駅周辺のレンタサイクルをデジタル化	・サービスイン済 (9月21日～)
ビジットのブラッシュアップ	④ 時限式ビジット	路線バス	通年	・日付券に加えて時限式券も追加	・サービスイン済 (10月2日～)
	⑤ ビジットクーポン	路線バス	通年	・付加価値としてクーポンを追加 ※地域の協力で作っていく ※季節で内容入れ替えなども検討	・サービスイン準備中 (12月下旬開始予定)

3. トカチケに関する取組

3-2 プロモーション状況



●ポスターの作成

- ・トカチケ自体の訴求を目的として作成
- ・主な掲示場所
 - 帯広駅バスターミナル
 - とちち帯広空港十勝バス窓口
 - 陸別案内所

●WEBページ用バナーの作成

- ・主な掲示先
 - 十勝総合振興局ホームページ
 - 帯広市ホームページ
 - 北海道開発局帯広開発建設部ホームページ

●その他

- ・地元フリーマガジン「chai」
- ・PRTIMES

◀ポスターデザイン

バナーデザイン▶



3. トカチケに関する取組

3-3 販売状況（対象期間●月●日～●月●日）

区分	チケットメニュー		販売枚数 (日本人向け)	販売枚数 (外国人向け)
既存	ビジットトカチパス	1日券	156人	11人
既存		1日券（とがちむら）	3人	0人
既存		1日券（神田日勝）	2人	0人
既存		2日券	192人	1人
既存		2日券（とがちむら）	13人	0人
既存		2日券（神田日勝）	5人	0人
新規		24時間券	2人	—
新規		48時間券	2人	—
新規		バスパック	真鍋庭園バスパック	4人
新規	愛の国から幸福へバスパック		0人	—
新規	幕別温泉バスパック		0人	—
新規	空港定額タクシー利用券		0人	—
新規	レンタサイクル利用券		4人	—

3. トカチケに関する取組

3-4 券種別分析（利用開始時間）

1日券)	該当人数	該当割合
■ 00:00～08:59	45人	27.3%
■ 09:00～11:59	73人	44.2%
■ 12:00～14:59	29人	17.6%
■ 15:00～17:59	8人	4.8%
■ 18:00～20:59	1人	0.6%
■ 21:00～23:59	0人	0%

2日券	該当人数	該当割合
■ 00:00～08:59	53人	27.6%
■ 09:00～11:59	74人	38.5%
■ 12:00～14:59	43人	22.4%
■ 15:00～17:59	13人	6.8%
■ 18:00～20:59	8人	4.2%
■ 21:00～23:59	1人	0.5%

24時間券	該当人数	該当割合
■ 00:00～08:59	0人	0%
■ 09:00～11:59	0人	0%
■ 12:00～14:59	2人	100%
■ 15:00～17:59	0人	0%
■ 18:00～20:59	0人	0%
■ 21:00～23:59	0人	0%

48時間券	該当人数	該当割合
■ 00:00～08:59	0人	0%
■ 09:00～11:59	1人	50%
■ 12:00～14:59	1人	50%
■ 15:00～17:59	0人	0%
■ 18:00～20:59	0人	0%
■ 21:00～23:59	0人	0%

3. トカチケに関する取組

3-4 券種別分析（ビジット1日券_購入位置／利用開始位置） n=156

ビジットトカチパス_1日券・購入位置



ビジットトカチパス_1日券・利用開始位置



3. トカチケに関する取組

3-4 券種別分析（ビジット2日券_購入位置／利用開始位置） n=192

ビジットトカチパス_2日券・購入位置



ビジットトカチパス_2日券・利用開始位置



3. トカチケに関する取組

3-4 券種別分析 (ビジット48時間券_購入位置/利用開始位置) n=2

ビジットトカチパス_48時間券・購入位置



ビジットトカチパス_48時間券・利用開始位置



3. トカチケに関する取組

3-4 券種別分析 (バスパック_購入位置/利用開始位置) n=4

バスパック真鍋庭園・購入位置



バスパック真鍋庭園・利用開始位置



3. トカチケに関する取組

3-5 今後のうごき

■ ビジットトカチパス時間券の説明見直し

- ・モデルケースを示して時間券のメリットを訴求

例) 日中入りと夕方入りの観光モデルケースを示して、日付券と時間券のメリットを示す

「夕方入りだからバス券はもったいないし、2日券の値段ほどは使わないから、だったらレンタカーにしよう」という公共交通利用の機会ロスとならないように、十分な説明を施した上でニーズの有無を検証したい。ニーズを踏まえた上で、今後の値段設定や時間券の必要性を検討していくべき。年度内まで利用ニーズの有無検証を続けさせていただきたい。

■ ビジットトカチパスクーポンの取組

- ・現状ではクーポン協賛店舗は5店舗のみ

→とがちレンタカー／あしよろ銀河ホール／珈琲座間屋／ひがし大雪自然館／おびひろ動物園

- ・協賛店舗の募集継続

→北の屋台への協力依頼@帯広 (dec)

→シーニックカフェへの協力依頼@管内 (dec)

→構成員各位からの再案内 (お願いします)

- ・スケジュール

→12月初旬まで・・・広報内容の調整→フライヤーへの掲載

→12月下旬目標・・・サービス開始

令和 5 年度
十勝地域公共交通活性化協議会に係る
負担金（案）

(単位:円)

自治体名	負担金額	返金 (繰越金及び預金利子)	負担金額(再掲)	備考
北海道 (十勝総合振興局)	5,082,294	74,763	5,007,531	
帯広市	499,538	7,348	492,190	
音更町	499,538	7,348	492,190	
士幌町	499,538	7,348	492,190	
上士幌町	499,538	7,348	492,190	
鹿追町	499,538	7,348	492,190	
新得町	499,538	7,348	492,190	
清水町	499,538	7,348	492,190	
芽室町	499,538	7,348	492,190	
中札内村	499,538	7,348	492,190	
更別村	499,538	7,348	492,190	
大樹町	499,538	7,348	492,190	
広尾町	499,538	7,348	492,190	
幕別町	499,538	7,348	492,190	
池田町	499,538	7,348	492,190	
本別町	499,538	7,348	492,190	
足寄町	499,538	7,348	492,190	
陸別町	499,538	7,348	492,190	
合計	13,574,440	199,679	13,374,761	

**令和5年度
十勝地域公共交通活性化協議会
収支予算（案）**

歳入

（単位：円）

科 目	本 年 度 予 算 額	摘 要
負担金	13,574,440	道負担金(地域政策推進事業) 5,082,294 会員市町村負担金(17市町村) 8,492,146
その他収入	199,679	繰越金 199,662 預金利子 17
歳入合計	13,774,119	

※地方創生推進交付金 6,787,220円を含む

歳出

（単位：円）

科 目	本 年 度 予 算 額	摘 要
事業費	13,574,440	十勝地域公共交通調査等委託業務 13,574,000 振込手数料 440
返 金	199,679	予備費 199,679
歳出合計	13,774,119	

※ 道負担金の差額163,000については、振興局で事務費を計上

（報償費48、旅費51、需用費10、役務費10、使用料44 計163千円）

交通モードの利活用による地域の内外をつなぐ交流人口拡大推進事業

精算内訳書（令和5年度）

	計 (α)	国 (β = α/2)	道・市町村 (γ = α/2)
R5事業費当初予算額	13,587,000	6,793,500	6,793,500
委託料 (契約額)	13,574,000	6,787,000	6,787,000
振込手数料	440	220	220
合計額	13,574,440	6,787,220	6,787,220
差額(a)	12,560	6,280	6,280

【委託事業名：十勝地域公共交通調査等委託業務】

区 分	R4総事業費 (当初予算)	交付決定額	交付金充当経費	団体別執行残	返 金 (繰越金及び預金利息)
	(b)	(c=b/2)	(d=c-(c/Σc*(a/2)))	(e=c-d)	(f=返金総額*c/Σc)
北 海 道	5,087,000	2,543,500	2,541,147	2,353	74,763
帯 広 市	500,000	250,000	249,769	231	7,348
音 更 町	500,000	250,000	249,769	231	7,348
士 幌 町	500,000	250,000	249,769	231	7,348
上 士 幌 町	500,000	250,000	249,769	231	7,348
鹿 追 町	500,000	250,000	249,769	231	7,348
新 得 町	500,000	250,000	249,769	231	7,348
清 水 町	500,000	250,000	249,769	231	7,348
芽 室 町	500,000	250,000	249,769	231	7,348
中 札 内 村	500,000	250,000	249,769	231	7,348
更 別 村	500,000	250,000	249,769	231	7,348
大 樹 町	500,000	250,000	249,769	231	7,348
広 尾 町	500,000	250,000	249,769	231	7,348
幕 別 町	500,000	250,000	249,769	231	7,348
池 田 町	500,000	250,000	249,769	231	7,348
本 別 町	500,000	250,000	249,769	231	7,348
足 寄 町	500,000	250,000	249,769	231	7,348
陸 別 町	500,000	250,000	249,769	231	7,348
合 計	13,587,000	6,793,500	6,787,220	6,280	199,679

【事務費】

区 分	総事業費	交付決定額	交付金充当経費	団体別執行残
北 海 道	163,000	163,000	163,000	0

【全体計】

区 分	総事業費	交付決定額	交付金充当経費	団体別執行残
北 海 道	5,250,000	2,706,500	2,704,147	2,353
市 町 村 分 計	8,500,000	4,250,000	4,246,073	3,927
総 合 計	13,750,000	6,956,500	6,950,220	6,280